

下関短期大学図書館報

新任者紹介 植田 佐代子(うえだ・さよこ)司書 が着任されました

下関短期大学図書館

平成23年4月より月・水・金を中心に図書館勤務をしている司書の植田です。 みなさんは本を「面倒で難しい」と思っていますか？勿論、解らないことが書いてある本もあるでしょう。 私は「難しい本を読んだほうがいい」とは思いません。私の好きな言葉に「人それぞれ」があります。手に取る本も「人それぞれ」。どんな本でもいいと思っています。とにかく手に取って見て下さい。例えば、昔読んだ本や以前読んだけれど解らなかった本。題名だけ聞いたことある本、ちょっと興味のあるもの。子どもの時には理解できなかった感情も、理解できたり新しい発見があるはずですよ。

レポートにアルバイト、その他諸々で忙しい毎日ですが、温度調節のされた図書館で静かに本を探しゆっくりとした時間を過ごすとき、自分の中にとても豊かな時間が流れるはずですよ。 ちなみに私は本なら何でも読みます。お勧めの本があったら教えてください。また本の質問・資料探し等、気軽に声をかけて下さいね。

木村 秀喜先生「オススメ図書」と夏の展示紹介

下関市市史編修委員会編『ものせきなつかしの写真集下関市史』 下関市

皆さんは下関市で学んでいますか、下関市の歴史を知っていますか？

明治22年「市町村制」公布後、東京、京都、大阪など、31市の1つとして赤間関市として発足しました。

当時は、みもすそ川町から関門海峡沿いに伊崎町までの細長く広がる地域でした。その後、幡生や椋野、彦島、長府、川中・・・と合併し、広がっていきました。そして平成17年2月に菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町が合併し、広域都市圏を形成しました(これは平成合併前の本です)。

幕末・明治にかけての様子は様々な歴史書で読むことができます。産業や文化は、それ以降も先進地域であったことをご存知ですか？南部町にある秋田商会は西日本初の鉄筋コンクリート造で、屋上には茶室や庭園もあります。現在でも唐戸の歩道橋から庭園から伸びる木を見ることができ、年に数回公開しています。

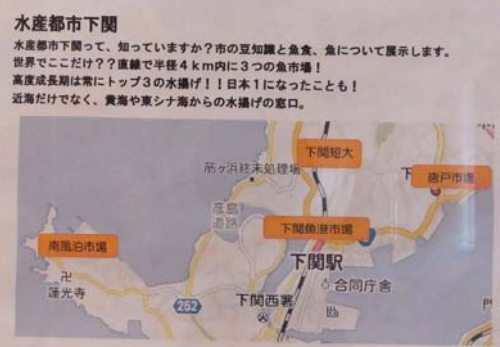
日本銀行は大阪支店に次ぎ、西部支店として下関に開設しています。

東駅の名前の由来は知っていますか？路面電車の山陽電気軌道東駅停留所の名残です。社名を変更し「サンデン交通」となりました。

昭和41年、水揚げ高は日本一でした。昭和50年代に入るまで、

常にトップクラスの水揚げを誇っていたのです。

最近では魚を食べる量が減ってきています(図書館では今夏、魚食の展示をしました。上図はその一部です)。



稲員 祥子先生「オススメ図書」と秋の展示

昔ながらの遊びの良さを見直そう！！

子どもにとって「遊び」はその成長発達を促す重要な役割を果たしています。

かけっこやボール蹴り・縄跳び・鬼ごっこ等・身体を思い切り動かすことで、運動能力が鍛えられ、友達と関わりを持つことでコミュニケーション能力や思いやり・規範意識・自己抑制力などが培われます。

「遊び」は、かつて誰に教わるともなく、年長児から年少児へと自然に受け継がれていました。

しかし、少子化・車社会・メディア社会の現代、当たり前に伝承されてきた遊びが姿を消しつつあります。そこで「伝承遊びゼミ」では「昔ながらの遊び」の良さを未来に受け継ぐ活動に取り組んでいます。

昨年(平成22年度)、栄養健康学科と初の合同公開講座「親子で学ぶ『食』と『遊び』」にゼミナールで参加。「親子で遊ぼう『割り箸鉄砲』」と称し、参加された父子で「割り箸鉄砲」を作って遊びました(写真参照)。

鉄砲作りに真剣に取り組む父子、出来上がった鉄砲で目を輝かせて遊ぶ子ども達、お父さんから「おもちゃって買う物だと思っていましたが自分で作れるんですね」という感想を頂き「昔ながらの遊び」の良さを伝承することが出来たと実感しました。

今年(平成23年度)は、3月11日の東日本大震災に被災した子ども達に「割り箸鉄砲」を贈ることにしました。電気や水道もままならぬ不便な環境で過ごす子ども達も多いと思いますが、今こそ「伝承遊び」の出番！子ども達本来の「遊ぶ」力を発揮して思い切り楽しんで欲しいと、ゼミナールの学生が心を込めて作りました。

「割り箸鉄砲」以外にも「伝承遊び」は数多く、本学図書館も「遊びの図鑑」や「わらべ歌遊び」などの本を所蔵しています。

「伝承遊びゼミ」では、今後も「昔ながらの遊び」の良さを伝承する取り組みを続けたいと思います。

稲員先生オススメ図書

(全て本学図書館に所蔵されています)

○『つくってあそぶ伝承遊び集』学習研究社、2007年

○奥成達ほか『遊び図鑑—いつでも どこでも だれとでも—』福音館書店、1987年

○永田栄一『幼稚園・保育園・お母さんのための日本のわらべ歌遊び35』音楽の友社、1981年

○畑玲子ほか『幼稚園・保育園のわらべうたあそび春・夏』『 // 秋・冬』明治図書、1994年・1995年

